



パワーティラー

EL Series

EL92/230 EL122/250·280·300 EL162/300



エム・エス・ケー農業機械株式会社

それぞれの耕起方法にマッチする汎用性の高いパワーティラー

堅ろうな構造で土壌改善をサポート

ブレードが土壌を破碎しリアフードに向かって効果的に碎かれ、残渣と混合されます。作業強度は、ローターの回転速度、ブレードの種類、および車速によって異なります。一般的に車速が遅くなるほど、尚且つローターシャフトの回転が速くなるほど、土壌は細かく碎かれます。

播種床生成の工程として浅い土壌をほぐし、土塊を砕く設計のパワーティラーは作物育成に必要な地表水の取り込みを改善します。また侵食を避けるためには、この操作の適切なタイミングと作業強度を選択することが重要です。

植生期間中、栄養分と水分を求めて競合する雑草の処理をする為パワーティラーを使用した春夏の耕作は、化学的防除に代わる環境に優しい代替手段となり、雑草の弱体化を促します。難しい土壌や石の多い圃場で作業をする際に機能を発揮します。残渣を土壌と混ぜ合わせ、空気を取り込んでほぐすので、残渣の急速な分解を促進します。

各モデルのフレームは、ユニットの堅ろう性を高める一体型のデザインで製造されております。



ローターの取外しと再装着はシンプルに

ローターの両端はシンプルかつ頑丈に装着されています。これにより素早い脱着が行えます。またローターを完全に外す事でナイフ交換を容易に行えます。

機能で選ぶ3種類のローター

カルチローター [CR]



播種床形成と残渣物のすき込みに

- 緑肥や残渣物のすき込みに
- 放牧地や牧草地の再生に
- 広範囲にわたる作業で多目的に活躍

均一な仕上がりを実現しながら効率的に混合できる「C字型」ブレードが装備されています。また、各フランジに装着された 6 枚のブレードが土中にしっかりと入ります。2本のボルトで固定されています。

カルチプラウ [CP]



高密度のブレードが碎土能力を向上

- 固く乾燥した粘土質の圃場の第2次耕耘に
- ミニмумティレージの播種床形成に

密に設置された84~100枚のブレードが最大限に土塊を粉々にする破壊力を発揮しながらも、ローターの土詰まりのリスクを軽減します。ボルト式のブレードの形状が土を混合させるための流れを作り、整地能力を発揮します。

イージーフィットブレード

ブレードはボルト式で容易に着脱できます。ブレードは鞘の中で1本のボルトにより固定されています。



バイオマルチ [BIO]



緑肥の細断と土壌への鋤き込み

- 雑草・緑肥の根部からの細断すき込み
- 有機肥料の攪拌に
- 機械除草、雑草制御に活躍

新型耕耘機バイオマルチなら多彩な作業が可能です。95度のL字型ブレードは3~7cmの深さで雑草の根を切り、最高10km/hでの高速作業を可能にします。2本のボルトで固定されています。

細断された緑肥や残渣の分解過程を促進します。土壌の通気性や肥沃度、湿度などを高め、バランスの取れた播種床生成に役立ちます。





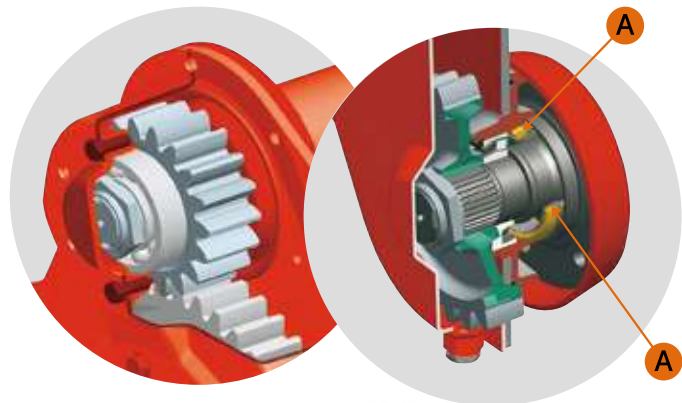
EL 92 122 162

様々な土質に対応可能なデュープレックスギヤボックス



デュープレックスギヤボックス

過酷な用途向けに設計されたヘビーデューティー設計のギヤボックスがパワフルなトラクターとの接続を可能にします。反転式のギヤの設定により、ローター回転数は希望の碎土効果が得られるように適応可能です。反転可能なギヤ構造により、ローターの速度を調整できるので、軽い土壌や硬い土壌、様々な圃場を適切に碎土することが可能です。



長寿命構造のローター

大径ローターへの動力はギヤドライブ全域で行われます。ギヤホイールは硬化スチールケース製でオイルバス式の駆動のため長寿命を実現します。メリット：駆動ピニオンは両側のベアリングによって維持されておりピニオンの入力をサポートし非常に信頼性の高いギヤの動作を継続させます。ローターハウジングはメタルフェイスシールで密閉されており非常に優れた2重構造シール (A) は難しいコンディションであっても十分な密閉性を保ちます。

効率的な駆動ラインの保護

すべてのモデルには設定調節が可能なトルクリミットカムクラッチが搭載され、衝撃や過負荷から駆動ラインを保護します。

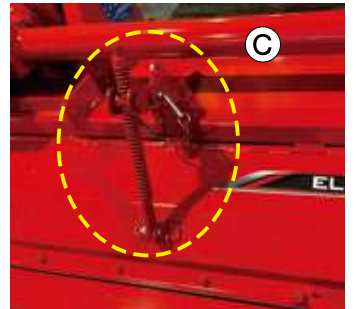
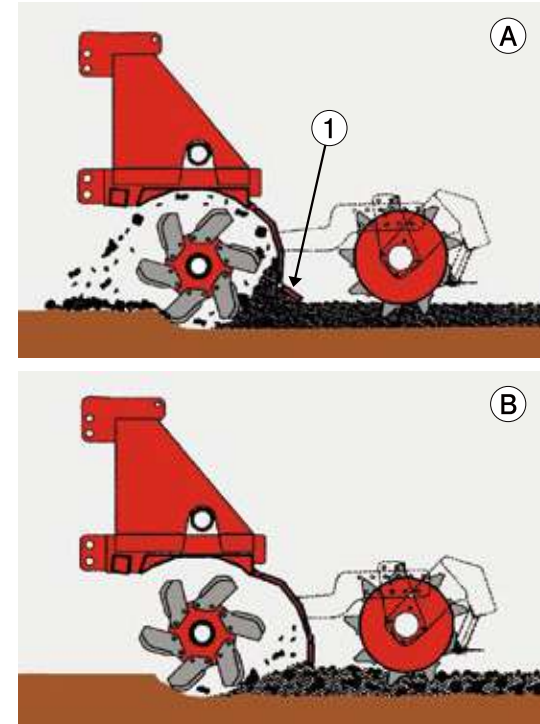
リアフードと深度調整の仕組み

幅広い状況に対応するリアフード

リアフードはあらゆる状況に適用し、土が一定に動くよう理想的な形状をしています。浅・深起し、土壌の乾燥・湿潤、残渣物の有無など必要に合わせたフード調整が容易に行えます。

圃場に合わせた碎土と整地

リアフードとローターの間隔が狭いAの位置にある時、フラップ①を外向きに開くことで土がローターの直前まで運ばれ、碎土性を向上させます。土壌が湿っていたり、残渣物が多い場合、リアフードをあけてローターとフードの間隔を広げB、フラップを内向きにし、碎土性を抑えます。EL92シリーズには、効率的な均平効果が得られるようなエクステンション①をオプションとして装着することも可能です。土の締めや整地がより必要な条件下ではスプリングCによる負荷の軽減が播種床を形成をサポートします。



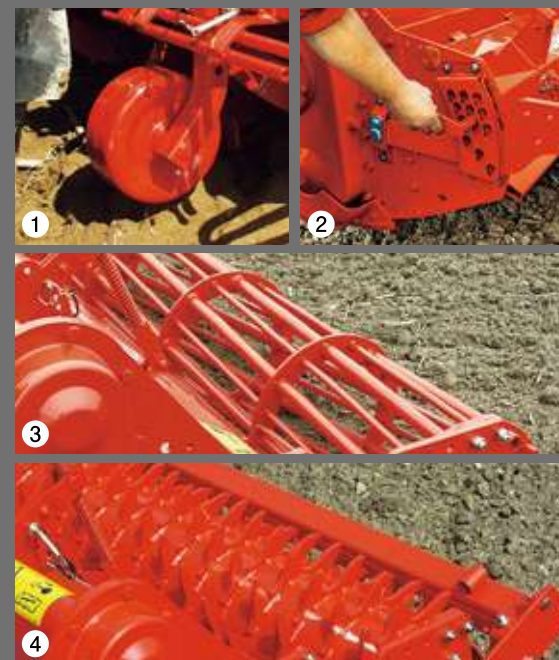
土壌と残渣の混合し有機物含有量を向上 (バイオマルチ仕様)

緑肥や残渣を土壌に混ぜ込み、最高10km/hの作業速度で作業するために開発されたバイオマルチモデルは、除草剤の効果的な代替品として、除草作業にも優れています。3~7cmの深度で、ブレードが雑草の根を切ることで除草剤の投入量を抑えた雑草の防除が可能です。4本のフロントホイールで深度調整を行います。ローラーは装着されません。

様々な深度調整と整地

全モデルで①の標準装備のフロントホイールにより深度調整が可能です。②ローラー装着時、深度調整は複数の位置に設定可能な穴にピンを差し込むだけで簡単に調整できます。ローラーが地面に刺さり、あらゆるコンディションに応じた地面との接触を可能にします。理想的な播種床を形成し耕起表面を均一に整地します。

オプションで③④のローラーの装着が全型式に対応可能です。③バーを取り外せる直径390mmのクランブラーローラー、④直径485mmのバックカーPK2ローラーは湿潤や粘土質な土壌で優れた性能を発揮します。





EL	92	122	162
----	----	-----	-----

圃場のコンディションに適応させる機能



調整可能なリアフード

本機前側の接近しやすい位置に配置されたクランクハンドルの使用によりリアフードの調整が可能です（バイオマルチ仕様のみ油圧式調整）。ローラーと一体型ドリルをリアに連結した状態でもリアフードの調整が問題なく行えます。ヒンジで連結されたリアフードは頑丈設計で長寿命構造です。



柔軟な調整を行うための2ピース式リアフード

幅広いフード調整オプションが以下を可能にします：

- 正確な碎土を行うための正確な本機の角度とスムーズな操作
- どんなコンディションにも合うように2ピースのヒンジによるフラップ位置の変更



理想的な仕上がりのためのサイドセパレーティングディスク（オプション/バイオマルチ仕様以外）

サイドセパレーティングディスクは仕上がりをきれいにし、畦ができるのを防いだり、本機サイドへの作物残渣の滞留を防ぎます。縦方向へ移動する事で高さ、横方向へ移動する事で間隔の調整が可能で、どんな状況にでも対応します。

EL 92/230用型式：EL-SDS-A
EL 122/250・EL 122/280用型式・EL 122/300・EL 162/300用型式：EL-SDS-B



タイヤ跡消し（オプション/バイオマルチ仕様以外）

オプションのタイヤ跡消しはトラクターホイールの通過により硬くなってしまった土をほぐし、タイヤ跡が播種床に残るのを減少させます。深度や間隔は調整可能です。作業条件が厳しい圃場や石の多い圃場では、スプリング安全機構付のタイヤ跡消しを選択し、それ以外の場合はシェアボルト安全機構付のタイヤ跡消しを選択できます。障害物に衝突すると安全機構が作動します。

ボルト式	EL 122/250・122/280・122/300・162/300用型式：EL-TE-A
スプリング式	EL 92/230用型式：EL-TES-A EL 122/250・122/280・122/300・162/300用型式：EL-TES-B

OPTIONS

作業深度の調整オプション

どのような状況のニーズにも応えられるよう、様々なローラーの装着が可能です。ローラーの位置は簡単に調整でき、畑の準備をスムーズに行えます。

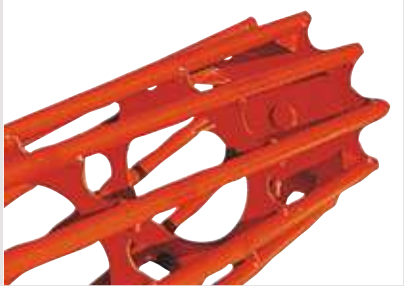
※下記ローラーはパワーティラーの型式によって装着できないものがあります。



クランブラーローラー

EL 全型式対応

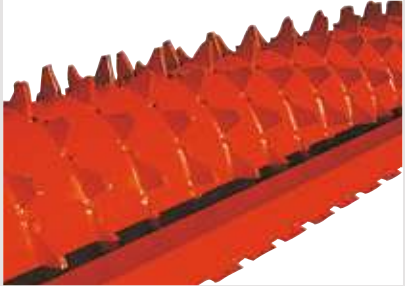
EL 92/230用型式：EL-CR-A
EL 122/250用型式：EL-CR-B
EL 122/280用型式：EL-CR-C
EL 122/300・EL 162/300用型式：EL-CR-D



マキシクランブラーローラー

EL 122/250 122/280 122/300 162/300 用オプション

EL 122/250用型式：EL-MCR-A
EL 122/280用型式：EL-MCR-B
EL 122/300・EL 162/300用型式：EL-MCR-C



バックカーPK2ローラー

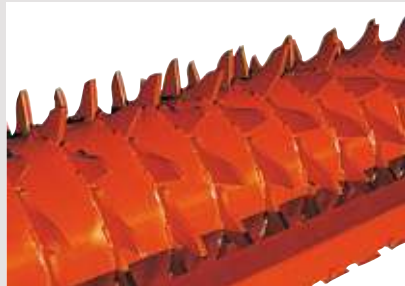
EL 全型式対応

EL 92/230用型式:EL-PK2R-A
EL 122/250用型式：EL-PK2R-B
EL 122/280用型式：EL-PK2R-C
EL 122/300・EL 162/300用型式：EL-PK2R-D

マキシクランブラーローラーに比べ小径の直径390mmのクランブラーローラーは乾燥した軽い土壌向けのローラーです。必要に応じてロッドを取外す事で土の詰まりを防止できます。また、メンテナンスも最小限になりました。

大径で直径520mmのマキシクランブラーローラーはローリングの抵抗を軽減し乾燥した軽い土壌で深度調整を行います。

直径515mmのバックカーPK2ローラーは特に乾燥時に表面が露出し固くなりやすい粘土質での作業に向いており、播種床形成に役立ちます。



マキシバックカーローラー

EL 122/250 122/300 162/300 用オプション

EL 122/250用型式：EL-MPR-A
EL 122/300・EL 162/300用型式：EL-CR-C



バックライナーローラー

EL 122/300 162/300 用オプション

超大径で直径592mmのバックライナーローラーは回転性に優れあらゆる土壌への負荷耐久性を発揮しますが、中でも水分の多い土質に最適です。表土は効率よく鎮圧されます。コーティングされたスクレーパーは摩耗とメンテナンスを少なくします。



スチールライナーローラー

EL 122/300 162/300 用オプション

EL 122/300・EL 162/300用型式：EL-SLR-A

スチールライナーローラーは播種畦をしっかりとし鎮圧し大径の550mmが優れた回転性を発揮します。乾燥した固い土質を粉碎し、残った土塊も粉碎します。困難な状況下や水分の高い播種コンディションでも一定の土質に仕上がります。

■主要諸元表								
型 式	カルチローター仕様 (CR)	EL 92/230CR	EL 122/250CR	EL 122/280CR	EL 122/300CR	EL 162/300CR	－	
	カルチプラウ仕様 (CP)	EL 92/230CP	EL 122/250CP	EL 122/280CP	EL 122/300CP	EL 162/300CP	－	
	バイオマルチ仕様 (BIO)	－	－	－	－	－	EL 162/300BIO	
作業幅 (m)		2.3	2.50	2.72	3.00			
機体幅 (m)		2.76	2.77	2.99	3.25			
最小トラクター所要馬力 (kW/hp)		43/58	48/65	52/70	55/75	73/100		
最大トラクター所要馬力 (kW/hp)		74/100	92/125			121/165		
トラクター装着		3点リンク直装/1&2形 (Cat. I & II)	3点リンケージ直装/2 & 3形 (Cat. II & III クイックヒッチ)					
深度調整方法		フロントホイール、ローラー					フロントホイール	
サイドドライブ		◆ (継続潤滑オイルバス式ギヤホイール)						
PTO1,000rpm時のモーター電力 (kW/hp)		－	92/125			121/165		
PTOシャフト		1 3/8"- 6 スプライン(カムクラッチ付)						
PTO回転数 (rpm)		540	540/750/1,000					
リアPTOシャフト		－	◆					
ギヤボックス		デュプレックス2セットギヤホイール						
2重構造リアフード角度調整		クランクハンドル					油圧	
作業深度－最小/最大 (cm)		5/23	8/23			8/25	3/7	
ローター径 (mm)	カルチローター (CR)	525				550	－	
	カルチプラウ (CP)	－	540				570	－
	バイオマルチ (BIO)	－	－	－	－	－	550	
装着ブレード数	カルチローター (CR)	54	60	66	72		－	
	カルチプラウ (CP)	－	84	88	100		－	
	バイオマルチ (BIO)	－	－	－	－	－	72	
重量 (kg) カルチローター/ カルチプラウ	フロントホイール装着時	605	980	1,020	1,070	1,225	1,350	
	クランブラーローラー 装着時 (オプション)	725	1,120	1,215	1,240	1,390	－	
	マキシクランブラーローラー 装着時 (オプション)	－	1,080	1,180	1,195	1,350	－	
	バックカーPK2ローラー 装着時 (オプション)	895	1,260	1,325	1,435	1,595	－	
	マキシバックカーローラー 装着時 (オプション)	－	1,320	－	1,470	1,625	－	

◆：標準装備 —：該当なし

※ 本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する事があります。
※ 本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、日本国内向けの仕様、数値、標準仕様、オプション品については弊社支社、営業所へお問い合わせください。
※ いくつかの安全ガード、保安部品は撮影の為外されていますのでご了承ください。
※ ご使用の際は、取扱説明書や本体に貼付されている安全ステッカーをよく読み、正しくお取り扱いください。
※ 保護具を着用し、周囲の環境に注意を払いながらご使用ください。
※ 思わぬ事故や故障を防ぐために、定期点検・稼働前点検を必ず行なってください。



要CHECK！
EL162/300BIO稼働動画



エム・エス・ケー農業機械株式会社

本 社 〒 061-1405 北海道恵庭市戸磯193番地8 ☎0123-33-3100

道 央 ☎ 0123-82-1000
倶知安 ☎ 0136-23-2232
八 雲 ☎ 0137-64-3121
富 川 ☎ 01456-2-2831
士 別 ☎ 0165-29-8130
富良野 ☎ 0167-39-2260
豊 富 ☎ 0162-82-1235

東 部 ☎ 0156-22-2411
南 部 ☎ 01558-6-3639
北 部 ☎ 0155-62-2455
中 部 ☎ 0155-62-2455
美 幌 ☎ 0152-73-1121
斜 里 ☎ 0152-23-3813
紋 別 ☎ 01586-5-3855

中標津 ☎ 0153-72-2608
標 茶 ☎ 015-485-2972
青 森 ☎ 0176-27-3106
岩 手 ☎ 0195-70-2900
仙 台 ☎ 022-344-3181
福 島 ☎ 024-963-2236
茨 城 ☎ 0298-23-3424

栃 木 ☎ 0287-63-8435
西関東 ☎ 0279-30-5581
千 葉 ☎ 043-445-3621
長 野 ☎ 0267-91-2121
松 本 ☎ 0263-58-0702
富士宮 ☎ 0544-28-5058
名古屋 ☎ 0566-99-7200

羽 島 ☎ 0584-65-0180
津 山 ☎ 0868-28-7720
三 次 ☎ 0824-63-5229
九州北 ☎ 0952-51-2488
大 分 ☎ 097-588-1491
熊 本 ☎ 096-292-0115
球 磨 ☎ 0966-38-3671

宮 崎 ☎ 0986-38-2448
鹿児島 ☎ 099-294-3030
大 隅 ☎ 0994-62-4088

弊社ホームページ

https://www.mskfm.co.jp/



MSK YouTube チャンネル

YouTube / エム・エス・ケー農業機械



MSK Instagram 公式アカウント

Instagram @mskfarmmachinery



MSK X 公式アカウント

X @mskfm_corp

